



けやきいきいきプロジェクト

豊明団地における地域包括ケアシステムづくり

豊明団地の概況

- ・ 昭和40年に建設された豊明団地は、5階建て55棟 エレベーターなし
- ・ 人口4,529人（約2000戸）のうち、65歳以上の高齢者1,144人（4人に1人）
- ・ 高齢者のうち、ひとり暮らし **約270人**（豊明団地内の高齢者のうち、23.6%）



豊明団地はこれからどうなっていくの…

- 老老世帯、独居世帯が増加？
- 団地の空き店舗、空室増加？
- 子育て世帯の減少と、外国人の増加

住みなれた豊明団地で
いつまでも
安心して
暮らし続けるために

学校法人藤田学園との包括協定

- ・藤田保健衛生大学・藤田保健衛生大学病院との多分野での連携協力に関する包括協定締結



UR都市機構との包括協定

- ・超高齢社会に向けた団地の地域の医療福祉拠点化に向けて包括協定締結
- ・全国100団地拠点に選定



愛知県地域包括ケアモデル事業

- ・医療・福祉一体提供モデルとして実施 (H26.4~H29.3 3か年事業)
- ・豊明市北部地域をモデル地区とし 藤田保健衛生大学とともに事業展開
- ・豊明団地における地域包括ケアシステムづくり
= けやきいきいきプロジェクト

豊明団地

UR都市機構による
医療福祉拠点整備
全国先行23拠点に



けやきいきいきプロジェクトができるまで①

時期	実施内容	参加者
平成 26年 4/15	地域懇談会 ・モデル事業について ・URとの協定締結について	団地自治会役員、高齢者福祉課
4/16	UR都市機構との包括協定締結	
4/22	豊明団地生活支援アドバイザー ヒアリング	生活支援アドバイザー、包括支援センター 高齢者福祉課
4/30	地域懇談会 ・藤田保健衛生大学の取り組み ・団地自治会の活動について	団地自治会役員、藤田保健衛生大学 高齢者福祉課
5/23	地域懇談会 ・意見交換	豊明市長、団地自治会役員、 高齢者福祉課
5/29	第1回 検討会 ・見守りサポート事業について	団地自治会役員、藤田保健衛生大学 包括支援センター、UR都市機構、 高齢者福祉課
6月～	見守りサポート事業 開始	
8/6	第2回 検討会 ・高齢者アンケートについて	団地自治会役員、藤田保健衛生大学 包括支援センター、UR都市機構、高齢者福祉課

関係者から現状の聞き取り

具体的な取り組み

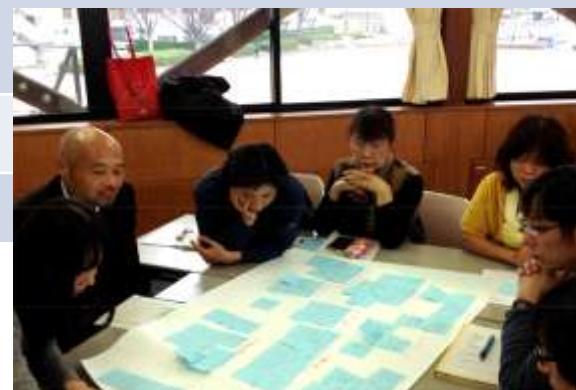
けやきいきいきプロジェクトができるまで①

時期	実施内容	参加者
8/18～	豊明団地高齢者アンケート	
10/9～	高齢者健康増進教室 開始	
10/14	第3回 検討会 ・アンケート結果報告 ・運営委員会(案)について	団地自治会役員、藤田保健衛生大学 包括支援センター、UR都市機構、 高齢者福祉課
11月	地区医師会への説明 地域の医療機関へのヒアリング	藤田保健衛生大学、包括支援センター UR都市機構、高齢者福祉課
12/22	第1回 けやきいきいきプロジェクト	◆規約・打合せスケジュールの検討
1/26	第2回 けやきいきいきプロジェクト	◆「住み続けたい地域」について 洗い出しワークショップ開始
1/28 2/10	認知症サポーター養成講座 認知症徘徊模擬訓練	
2/23	第3回 けやきいきいきプロジェクト	
3/20	第4回 けやきいきいきプロジェクト	

住民ニーズ調査

プロジェクト発足

具体的な取組み



豊明市

けやきいきいきプロジェクト



昭和40年代高度経済成長期に建設
5階建×55棟 エレベーターなし
高齢率の高さ、独居高齢者の多さ

包括協定締結

包括協定締結

包括協定締結

UR都市機構

藤田保健衛生
大学

豊明団地自治会、老人クラブ

地域医師会など

まちかど保健室の開設

平成27年4月
空き店舗にOPEN

藤田保健衛生大学中核センターによる

学生の在宅実習拠点、住民の相談、地域交流サロンなど



高齢者健康促進事業の開催

ICT見守り
センサーを活用した介護予防教室



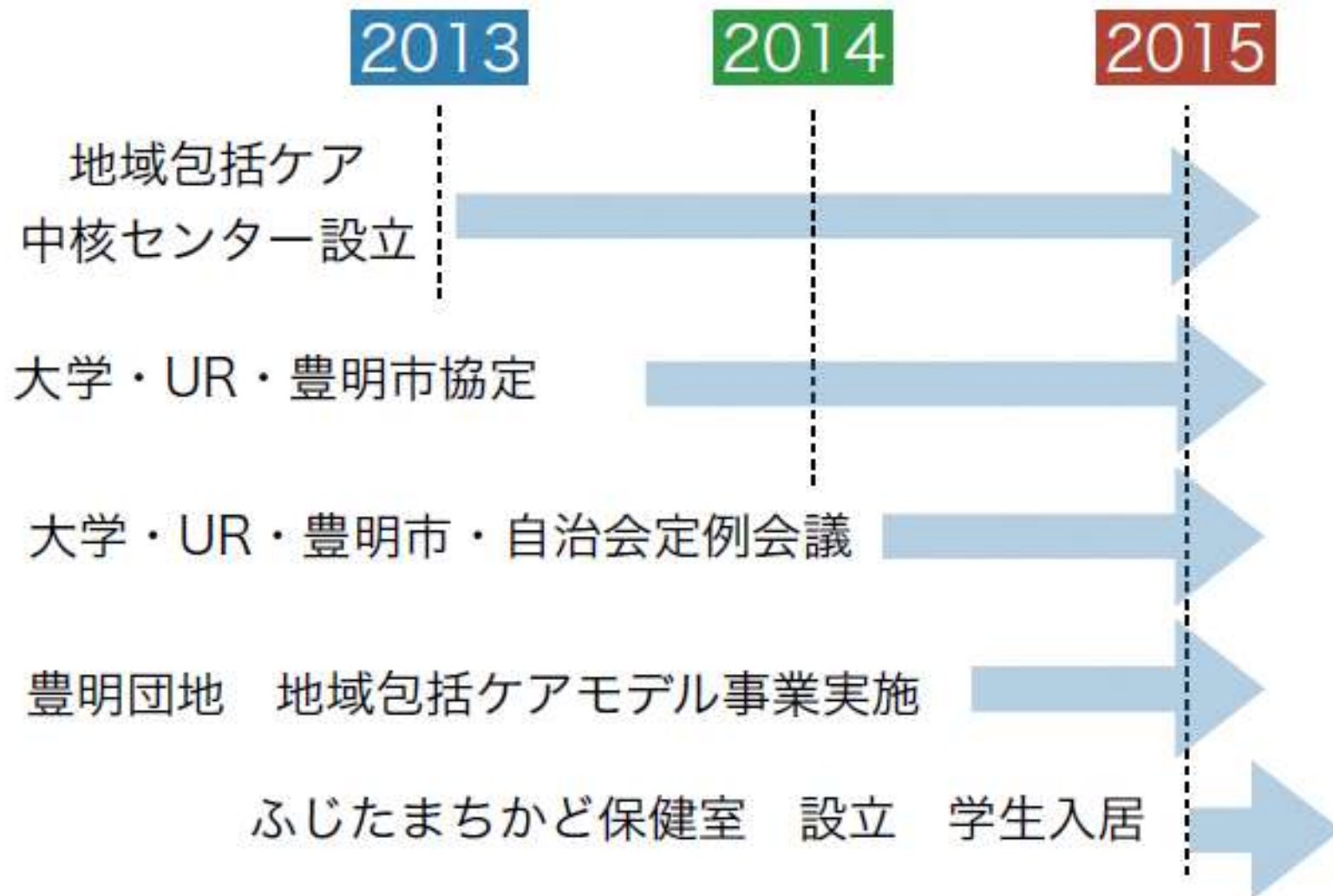
歩数ランキングで
参加者の
モチベーションアップ



団地に至近距離



経緯

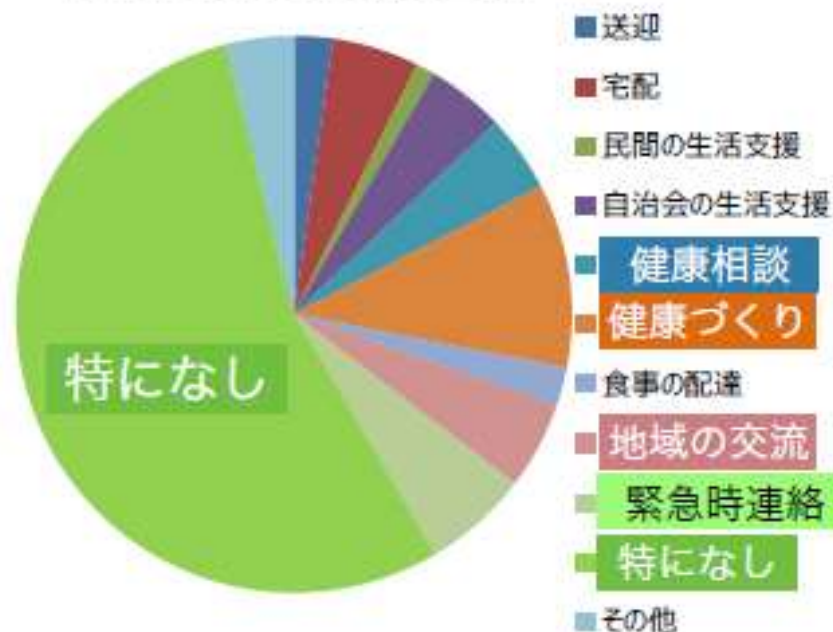


団地高齢者アンケート

851名配布 回収率 46%

豊明団地の高齢者の生活ニーズを把握し、地域包括ケア整備策を検討するためにアンケート調査を実施
〔高齢者健康増進事業：藤田保健衛生大学との協働事業〕

■これから利用したいと思うサービス



・過半数は、特になし
潜在的には要望あり

・ニーズの高い内容
健康づくり
緊急時の連絡
地域の交流
健康相談

※藤田保健衛生大学地域包括ケア中核センター分析より抜粋

団地での活動実績

中日新聞 朝刊 2014 (12月) 年 10月18日 (水)



健康長寿へ測定や体操



指導する「ながら」に座る高齢者
朝にも一歩健歩の道程を歩く

豊明市、藤田保健衛生大が教養
団地周辺ウォーキングマップ、
団地周辺のウォーキングマップ、
の作成を目的として、市立豊明健康センターで、
講師として豊明市健康増進事業
講師として豊明市健康増進事業
れた。六十五歳以上の高齢者が約二十名、
四十以上の高齢者が約十名、
四十以上の高齢者が約十名、

豊明市協働
高齢者健康増進事業
体操教室

豊明市健康センターで、
講師として豊明市健康増進事業
講師として豊明市健康増進事業
れた。六十五歳以上の高齢者が約二十名、
四十以上の高齢者が約十名、
四十以上の高齢者が約十名、



自治会・市・UR・藤田ほか
団地定例会議・講演会

アSEMBリ班による
バリアフリー調査

団地周辺ウォーキングマップ



団地内独居高齢者との交流

2014年 4月～ アセンブリ 地域包括ケア在宅医療研究班

独居高齢者の食事会（自治会主催 年2回開催）に招待され
嚥下体操、会食、歌会を一緒に楽しむ



2015年4月～ 豊明団地

まちかど保健室OPEN 学生職員 18人居住開始



ふじた
地域とともに健康をつくりたい

まちかど保健室

藤田保健衛生大学 地域包括ケア中核センター サテライト

健康・医療・介護相談
地域のみなさんとの交流
健康体験教室
子育て支援・相談
体力測定会

4月24日オープン (定休日) 平日10:00~15:00

無料相談 (医療・福祉・介護等、乳幼児~高齢者まで) どなたでもお気軽にご相談ください。地域の医療機関・介護施設・行政施設やサービスとの紹介(特定施設への紹介や申し込みはいたしません)

相談内容 主に医療に関すること(お薬、看護、介護、福祉)に関する相談が中心です。

スタッフ 藤田保健衛生大学の職員ほか(看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、保健師、ケアマネジャーほか)

イベント 健康に関する講座(体験教室・体力測定、病気や症状に関する講座)イベントを開催いたします。

入居可能 大学の学生をはじめ、地域を支える在宅医療・介護・ボランティアの人材育成拠点としても活動します。

お問い合わせ先 | 〒470-1121 豊明市二枚田3丁目1-1 豊明駅前44番地104号 TEL:0562-95-0311 FAX:0562-95-0312

ふじた まちかど保健室

開室時間：平日10~15時

料金：無料
対象：市内外誰でも
対応者：看護・保健師、ケアマネ
理学・作業療法士、薬剤師

相談方法：面接、電話、メール
相談記録：利用者ごとの記録簿管理

主な相談内容：健康不安(8割)、
薬剤、治療など
平均相談時間：30分程度

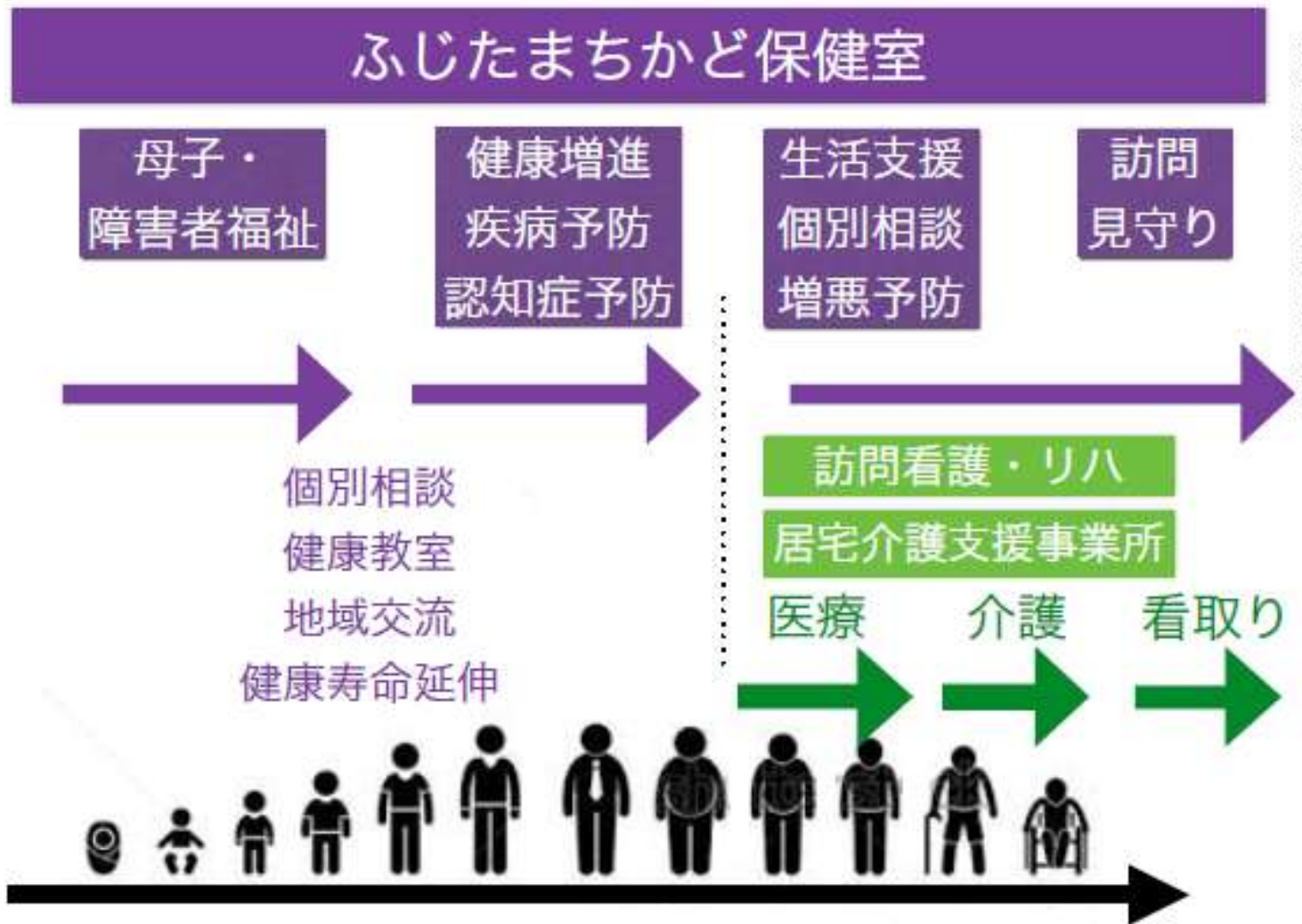
ミニ健康講座：毎日実施の
日替わり健康講座

ほか地域との交流イベントなど

今年度の取組①「ふじたまちかど保健室」



対象範囲



ふじた

地域とともに健康をつくりたい

まちかど保健室カレンダー

藤田保健衛生大学 地域包括ケア中核センター サテライト



午前11時～ / 午後 2時～
相談は10～15時 いつでも受付しています

行事の予定は、都合により変更することがあります。ご了承下さい。

日にち (曜日)		6/28 (日)	6/29 (月)	6/30 (火)	7/1 (水)	7/2 (木)	7/3 (金)	7/4 (土)
午前	ミニ講座	<自治会>	脳トレーニング	お薬手帳の使い方	咳、痰、タバコの悩み、肺が楽になる呼吸嚙下体操!	頭の体操で認知症予防	夏バテ予防について	休 み
	担当		看護師	薬剤師 看護師	リハビリ療法士	薬剤師 看護師	看護師	
午後	ミニ講座	ふれあい食と出張相談	訪問看護って何?②		七夕かざりを作りましょう	頭の体操で認知症予防		
	担当		看護師 リハビリ療法士	薬剤師 看護師	看護師	薬剤師 看護師	看護師	

健康教室の様子



- ・ 誰でも無料で利用できる。
健康教室（体操、認知症予防、生活習慣病、熱中症ほか）
- ・ 学生による体操指導なども人気

健康ポイント付与によるインセンティブ 試験的取り組み（日本盤CCRC）



- ・ 高齢者学び直し講座
- ・ 対象：地域住民
- ・ 料金：無料
他大学と違いは大学のエクステンション講座ではない。
- ・ 講師：教員、地域企業、地域住民ほか
- ・ 全10回シリーズ
高齢者の病気、健康、医療介護、税、後見、お墓まで
- ・ 参加すると健康ポイント付与。
- ・ ポイントが貯まると、団地の健康大使認定。健康によりプレゼントがもらえたり、学生からの生活支援サービスがもらえる。

まちかど保健室 4ヶ月の実績

- ・ 4月24日～8月31日 開室日数 90日（平日83日）
来室者 1302人（平均14.5人/日）
健康教室参加 680人
教室開催数 146回（平均4.6人/回）
個別相談件数 210件（平均2.3件/日）
- ・ 健康不安に関する内容が8割
- ・ 市外からの相談者、電話相談もあり
- ・ 個人ごとの相談記録簿を作成
- ・ 近隣から精神疾患のある方の対応を依頼されたケースも

学生・職員の豊明団地居住



IKEA改装モデルルーム



H27年度 豊明団地居住学生

- 2015年 4月 18 人居住開始
- 4 or 5階の空室が対象 URが改装
- 全室2DK～3DK 家賃 10～20%引 家賃32,000～
IKEAコラボ改装 カラーデザイン改装他
- 居住条件 自治会活動、保健室活動に参加し住民と交流、地域貢献。
高齢独居者との食事会、安否確認、災害時の避難誘導、清掃活動



学生×豊明団地

学生と自治会会議



公園清掃



団地内レクスポ大会



防災訓練



災害時炊き出し訓練



独居高齢者とのふれあい会食



団地内夏祭り



健康寿命サポート住宅

UR都市機構中部支社



●モーター付インターホンを



●レバーハンドル



豊明団地の空き室を、高齢者が安全に住み続けられるために多様な住環境のニーズに応じ、移動等に伴う転倒の防止に配慮した住宅へと改修。ケガをしにくい、させない住宅とすることで、

【①自立→②虚弱・要支援→③要介護】

といった高齢者の心身状況の変化の段階において、段階の移行を遅らせることを目指す。

●浴室暖房



●多機能便座



●人感センサー付照明（玄関）



●ゆっくり閉まるドアクローザー（玄関扉）



豊明団地内 前期高齢者むけ介護予防体操



市内の体操教室（2箇所）
は空き待ちができるほど人気。

今後後期高齢化にむかう、
75歳未満を中心に介護予
防の場を新たに団地内集會
所にて毎月提供し、住民主
体に醸成する。

幼児～高齢者まで多世代交流 豊明団地周辺ウォーキング大会



- ・ 既存のウォーキング大会は、保健センターが企画し、複数存在するが、5kmほどの長い距離が多い。

- ・ 団地バリアフリーウォーキングマップを活用し、高齢者、幼児などが多世代にわたり交流し、簡単に参加できる健康増進ウォーキング大会を予定。



- ・ 学生が収集したAEDの位置、取り扱い可能時間などをまとめた情報を配布し、ウォークラリー形式で場所を覚えてもらう。

目指す将来



互いに支えあう街

- ・ 大学 地域包括ケアモデル形成、学生の生活と学び、大学教育健康増進、悩みや相談に答える場所
- ・ UR 空室、空店舗活用 若者の居住促進。
- ・ 住民 健康寿命延伸、地域活性化、住民ボランティア形成、見守り支援、ひとりでも安心
- ・ 豊明市 住民向けサービス向上。保健室利用による医療・介護費用増加抑制。



豊明市役所 健康福祉部
高齢者福祉課 地域ケア推進係

E-mail : koreifu@city.toyoake.lg.jp

TEL : 0562-92-1261

住所 : 豊明市新田町子持松1番地1
豊明市のホームページ(高齢者福祉課)

<https://www.city.toyoake.lg.jp/koreishafukushi/>

藤田保健衛生大学
地域包括ケア中核センター

E-mail : houkan@fjita-hu.ac.jp

TEL : 0562-93-3707

住所 : 豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1 番地98
中核センターのホームページ

<https://www.fjita-hu.ac.jp/care/>

いきいき笑顔ネットワークポータルサイト

「いきいき笑顔 ポータル」で検索 または
<http://p-ikiiki.nu-camcr.org/cms/>